

白山市東柏町 池上 宏
ふるさと館月見灯や千代女偲ぶ
夕焼けよ鹿を取りこみ物語
対話する秋雲群れよ今日も又

白山市三幸町 井上 和子
一点 無月なれどいよいよ集う月見句会
五点 一刻の月さやけくも影を引く
風止みて雲間の月や一句欲し

白山市八ツ矢町 魚住 幸子
一点 月今宵庭園の夜灯導びかる
三点 良夜かな風に誘われ団子買う
天高く稲穂が待つ日らかな

白山市新田町 奥村 きみ子
三点 田の株に雨の窪みや夜半の月
四点 老の身に旅の夢追う秋日和
たまさかの通夜の帰りの虫時雨

白山市東二番町 小関 昌司
二点 千代女館フルート響く十三夜
秋の夜に廃油の光千代女館
十三夜富豪の館茶会かな

白山市成町 上出 順子
一点 稲の秋天空さらに輝けり
二点 十五夜の樹影より出でうるわしき
風のなくふくれし丸く月今宵

白山市専福寺町 河本 外美子
一点 観月や友が琴弾く句会かな
飲み会に鈴虫かごを席におき
ファックスにはほりかぶりし八月尽

白山市殿町 長谷川吉雄
六点 フルートの曲に満さる良夜かな
月今宵フルート奏者を迎え聞く
新秋や竹筒百に火を揺らす

白山市北安田町 馬場智恵子
一点 琴の音に考ふる歩や望の月
二点 紫雲園背に形よき月見団子
二点 火袋に灯り入れられ月今宵

白山市千代野東四 馬場のり子
一点 ススキ揺れ空に明るい月静か
澄み渡る空に満月くつきりと
木洩れ隠れに刺す月影のさやけさや

白山市千代野西八 東野 欣子
一点 鶴鴉の木洩れ日に来て停まれり
三点 名月や摘みしハーブの香ほのか
抜き出でし松の生氣や月のぼる

白山市相木町 正木 志都子
二点 月昇るとす 待つ
三点 旅の無 今宵の月に なるなり
名月をおり え待 にけり

白山市村井町 松
一点 琴の音の なる庭や月見会
四点 にごぼれて白し の寺
白 の れて揺れし

白山市成町 松田
四点 月を待 明かりほのかな庭に つ
六点 出迎か は の鈴虫山の
月の 月み とし集いたり

白山市 光五 三谷
一点 生と を美しく語りて月今宵
四点 の や 一 に稲の香を
琴聞いて今日の月待つ池の

白山市 市一 秋
二点 聞こ 来る月出しとも出 とも
三点 ここに こに月待 にけり
六点 見る今宵の月の りどこ

